

第2回 東北大本番レベル模試・英語

採点基準

大問 I

問1 (12点)

区分		配点
①	【深層学習とは何かの説明】 「思考や決定など、人間が行ってきた知能を要することをできるように設計された機械学習の形態」	6
②	【今後その活用により革新が期待される産業分野の説明】 「医療や金融や交通 [運輸] などの分野に革新をもたらす可能性がある」	6

問2 (12点)

区分		配点
①	It has been made the most of to develop personalized medicine, 「AI は個人に合わせた医療を開発するために最大限に活用されてきており」	5
②	allowing doctors to tailor treatments to individual patients based on their genetic makeup and medical history. 「医師が遺伝子構成や医療歴に基づいて患者一人一人の治療を個別調整することを可能にしているのだ」	7

問3 (13点)

区分		配点
①	「自己防衛するように設計された AI システムが人間を攻撃する」	4
②	「偏向したデータを学習した AI が不公正で非倫理的な決定を下す」	5
③	「医療において、診断の責任の所在への懸念を生じさせる」	4

大問II

問3 (15点)

区分		配点
①	「4人が個人で考える方が」	4
②	「4人の集団で考えるよりも」	4
③	「アイデアを考えつく数が多く、アイデアの質も高かった」	7

問4 (15点)

区分		配点
①	「グループ内でアイデアへの批判を避けても」	8
②	「アイデアの質は向上しないということ」	7

大問Ⅲ

2) (28点)

採点の基準	
<u>内容</u>	(1) 選択の提示における誤り：－4点 (2) 選択理由および個人的な必要性や事情における誤り：程度に応じて1カ所につき－2～1.2点
<u>語数</u>	80語未満：－2.8点
<u>その他</u>	語句レベルで不適切な箇所は、程度に応じて1カ所につき－1～2点。

大問Ⅳ

●語句レベルで不適切な箇所は、程度に応じて1カ所につき1～2点。

問3 (26点)

区分	配点
① …だと、歴史は教えている	3点
② 魅力的に見える科学技術が手の届くところにあると	6点
③ 私たちは結局それに手を出すのであり	6点
④ そのせいでその技術が社会にもたらす進歩に私たちの道徳が追いつけなくなることが多いのだ	11点